

Wonderful My City!

地形、交通、歴史、文化…… **秋田** の全て!



男鹿半島・戸賀湾

男鹿半島北部、戸賀湾エリアを俯瞰から見る。戸賀湾は約40万年前に噴出した火山の火口へ海が侵入して形成されたもの、近くに3つの円形の湖が見えるが、奥が二目湖、手前が二目湖、右が三目湖で、3湖は目湖火山群を構成する。これらは約8万～2万年前に起きたマグマ-水蒸気爆発によって生じたマール（雄略火口）で、その後水が貯まって湖となったものである（2021年5月26日撮影）。



田沢湖

最大深度423.4m、日本一深い湖・田沢湖を北側から見る。コリトブルーの湖面がじつに眩しい。湖沼の透明度は、篠田湖に次いで2番目。撮影時は曇空を受けてより青く輝いていた。1940（昭和15）年に電網開発などのため、益敵性の玉川の水を水路として利用したことで田沢湖の水質が悪化し、古来より生息したクママスなどが姿を消した。現在は中和処理が進行中である（2021年5月26日撮影）。



八郎潟

奥羽本線森岳駅手前にある角助堤（写真下の池）を入れて、八郎潟全景を北側から逆光気味に狙う。通河のような水路の内側が八郎潟の干拓地である。かつての八郎潟は種群湖に次いで国内2番目に大きい湖（面積は約2200ha）だったが、戦後の食糧増産による干拓事業により埋め立てられ1964（昭和39）年に完成。ある程度の高度からでも、スケールが大きすぎて全景を撮影するのは難儀した（2021年5月26日撮影）。



島海山

奥羽部、由利本荘市の矢島町エリアを北から見る。曇天ではあったが、遠方には山形との県境に屹立する秀峰・島海山が望めた。矢島地区へは、羽越本線羽後本荘駅から第三セクターの由利高原鉄道がアクセスしており、終点の矢島駅が写真中央下部分にある。撮影した5月下旬、周囲に広がる水田地帯には、ちょうど水が張られたところだった（2021年5月27日撮影）。

日本の各県の地形や地質、歴史、文化、産業など多彩な特長と魅力を、地図を読み解きながら紹介するマップエンターテインメントシリーズ。

**2021年
8月下旬
発売予定**

待望の秋田新発売!!
行って確かめてみたくなる情報が満載!



秋田ドリセツ
地図で読み解く初耳秘話

地殻変動や火山が刻んだ魅惑の大地、
油田・林業・八郎潟などの産業史、
鉄道史や古代からの歴史まで超解説!



昭文社

秋田のトリセツ

B5変型判・112ページ
定価：1,980円（税込）

裏面の注文書でご発注ください

大地の記憶と歴史を図解で知る! 秋田のエッセンスを詰めた一冊

Part 1 地図で読み解く秋田の大地

世界最大の二重カルデラ湖
十和田湖はどうやって生まれた?

カルデラ湖

世界最大の二重カルデラ湖 十和田湖はどうやって生まれた?

何度も発生した十和田火山の噴火によってできた十和田湖。その火山史を辿りながら、二重カルデラ湖がどのように形成されたかを見てみよう。

秋田の地形 秋田は東北地方の東部に位置する。北は山形県、南は宮城県、西は岩手県、東は青森県と接する。地形は、北に十和田湖、南に秋田湾、西に奥羽山脈、東に日本海に面している。この地形は、秋田の気候や産業に大きな影響を与えている。

十和田湖 十和田湖は、秋田県十和田市に位置する。これは、世界最大の二重カルデラ湖である。その形成は、約1000年前に発生した十和田火山の噴火によって引き起こされた。湖は、火山の噴火によって形成されたカルデラ湖と、その後に形成されたカルデラ湖の二重構造を有している。

十和田湖の形成 十和田湖は、約1000年前に発生した十和田火山の噴火によって形成された。この噴火は、火山の噴火によって形成されたカルデラ湖と、その後に形成されたカルデラ湖の二重構造を有している。この二重構造は、十和田湖の独特な地形を形成している。

十和田湖の断面図と地図。湖の深さや地形の起伏が一目でわかる。

火山灰から生まれた美しい青色の「十和田石」

十和田石は、秋田県十和田市に産出する。これは、十和田火山の噴火によって形成された火山灰から生まれた。十和田石は、美しい青色の結晶を有しており、建築や美術品の材料として広く利用されている。

Part 2 秋田を駆け抜ける鉄道網

全国で2番目に登場のミニ新幹線
E6系「こまち」が走る秋田新幹線

新幹線

全国で2番目に登場のミニ新幹線 E6系「こまち」が走る秋田新幹線

新幹線は、秋田県を走る。E6系「こまち」が走る秋田新幹線は、全国で2番目に登場のミニ新幹線である。この新幹線は、秋田県を走る。E6系「こまち」が走る秋田新幹線は、全国で2番目に登場のミニ新幹線である。

秋田新幹線 秋田新幹線は、秋田県を走る。E6系「こまち」が走る秋田新幹線は、全国で2番目に登場のミニ新幹線である。この新幹線は、秋田県を走る。E6系「こまち」が走る秋田新幹線は、全国で2番目に登場のミニ新幹線である。

E6系「こまち」 E6系「こまち」は、秋田新幹線を走る。この列車は、ミニ新幹線として登場した。E6系「こまち」は、秋田新幹線を走る。この列車は、ミニ新幹線として登場した。

秋田新幹線のルート図。秋田県内を走るルートが一目でわかる。

秋田新幹線のメリット 秋田新幹線は、秋田県を走る。E6系「こまち」が走る秋田新幹線は、全国で2番目に登場のミニ新幹線である。この新幹線は、秋田県を走る。E6系「こまち」が走る秋田新幹線は、全国で2番目に登場のミニ新幹線である。

Part 3 秋田で動いた歴史の瞬間

大型住居跡やストーンサークルなど
秋田県の縄文遺跡がおもしろい!

縄文時代

大型住居跡やストーンサークルなど 秋田県の縄文遺跡がおもしろい!

秋田県には、縄文時代の遺跡が数多く存在する。この遺跡は、縄文時代の生活様式や文化を窺うことができる。秋田県には、縄文時代の遺跡が数多く存在する。

縄文時代の遺跡 秋田県には、縄文時代の遺跡が数多く存在する。この遺跡は、縄文時代の生活様式や文化を窺うことができる。秋田県には、縄文時代の遺跡が数多く存在する。

大型住居跡 秋田県には、縄文時代の大型住居跡が数多く存在する。この住居跡は、縄文時代の生活様式や文化を窺うことができる。秋田県には、縄文時代の大型住居跡が数多く存在する。

ストーンサークル 秋田県には、縄文時代のストーンサークルが数多く存在する。このストーンサークルは、縄文時代の生活様式や文化を窺うことができる。秋田県には、縄文時代のストーンサークルが数多く存在する。

縄文時代の遺跡の分布図。秋田県内各地に遺跡が点在していることがわかる。

縄文時代の文化 秋田県には、縄文時代の文化が数多く存在する。この文化は、縄文時代の生活様式や文化を窺うことができる。秋田県には、縄文時代の文化が数多く存在する。

Part 4 秋田で育まれた産業や文化

日本のロケット発祥の地は
秋田県の道川海岸だった!

産業

日本のロケット発祥の地は 秋田県の道川海岸だった!

秋田県道川市には、日本のロケット発祥の地がある。この地は、日本のロケット発祥の地として知られている。秋田県道川市には、日本のロケット発祥の地がある。

日本のロケット発祥の地 秋田県道川市には、日本のロケット発祥の地がある。この地は、日本のロケット発祥の地として知られている。秋田県道川市には、日本のロケット発祥の地がある。

道川海岸 秋田県道川市には、道川海岸がある。この海岸は、日本のロケット発祥の地として知られている。秋田県道川市には、道川海岸がある。

秋田県道川市の地図。道川海岸の位置が一目でわかる。

道川海岸の歴史 秋田県道川市には、道川海岸がある。この海岸は、日本のロケット発祥の地として知られている。秋田県道川市には、道川海岸がある。

誌面より一部抜粋 ※表紙と誌面は製作途中のものです。

<h3>商品名</h3> <h2>秋田のトレッツ</h2> <p>定価：1980円(税込) ISBN9784398148346</p> <p>株式会社昭文社 FAX 03-5625-4179 TEL:03-5625-4167</p>	<h3>ご注文数</h3>	<h3>貴社番線印</h3>
<p>部</p> <p>ご注文日： 年 月 日</p>		